

「整形および循環器領域への 1shot-エネルギーサブトラクション処理適用の検討」

1. 研究の対象

2020年5月13日から2022年9月30日の間に当センターに通院または入院中に、通常の診療行為においてX線撮影（レントゲン）検査を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」

1shot-エネルギーサブトラクション機能を実際の整形領域および循環器領域の臨床画像に適用し、骨組成および整形・循環器領域に関連する疾患に対し、臨床的有効性について検討するため

「方法」

対象患者さんの以下の a)と b)の項目調査を行う。

- | |
|--|
| a) <u>整形領域におけるエネルギーサブトラクション画像の臨床的有効性</u>
腰椎及び股関節（骨盤）その他関連疾患 |
| b) <u>循環器領域におけるエネルギーサブトラクション画像の臨床的有効性</u>
冠動脈石灰化その他関連疾患 |

「研究期間」

2020年5月13日～ 2022年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：X線画像データ

情報：整形・循環器領域に関連する疾患名、
撮影管電圧(kV)、撮影管電流時間積(mAs)、感度指標（S値）、
ラチチュード（L値）、X線管-検出器距離、Exposure Index(EI)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

*照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 画像診断科

研究責任者 医療技術部放射線部門 診療放射線技師長 榎山和幸

電話 06-6692-1201 内線 7172